

戸沢学園開校記念 スクールコンサート～「チアーズ」公演～



開校を記念する、心躍る楽しいコンサートでした。(6/24)

仲間づくり研修会(6/28.29)開催!

互いに尊重できる児童生徒を育てます。



新任者研修会

戸沢村に初めて勤務された先生方が、戸沢の名所を回り、戸沢の良さを体感しました。(8/2 幻想の森にて↓)



えほんの森 夏スペシャル

ぬいぐるみ おとまりかい!

7月17日(土)、中央公民館図書室で開催しました。お家から連れてきたぬいぐるみを抱っこしながら、ちょっぴりこわーいお話やふしぎなお話のよみきかせを聞き、ぬいぐるみたちは図書室に一晩おとまりしました☆



おやすみ～

みんなが帰った後の
図書室で はしゃぐ
ぬいぐるみたち



みどりの少年団事業

草木染めでオリジナルハンカチ作り

8月3日(火)、放課後児童クラブの子どもたちを対象に、草木染めでオリジナルハンカチ作りを行いました。旧戸沢小学校の校庭から採集した、サクラ、イチヨウ、モミジの3種類の葉っぱは、どれも緑色なのに、染めるとそれぞれ違った色に仕上がり、子どもも大人も大盛り上がりでした!



葉っぱをちぎるよ～!



お湯でぐつぐつ煮ます



東京 2020 パラリンピック ～戸沢村未来へ繋ぐ火の採火～

8月14日(土)戸沢村中央公民館にて、「戸沢村未来へ繋ぐ火」の採火が行われました。採火は、令和2年度成人式実行委員により、ファイヤースターターと呼ばれる道具で火種つくる手法で行われました。起こした火は、焚火台へ移され、戸沢村の明るい未来を照らすような大きな火となりました。パラリンピックには、ボッチャ、ブラインドサッカー等、特有の競技があります。この貴重な機会に、様々な障がいのあるアスリートが挑むパラリンピックについて考えてみてはいかがでしょうか。



～文化財保護委員の紹介～

村の文化財を調査、収集、保存する機関として文化財保護委員会があります。現在委員は5名で、年に4回集まり活動しています。活動内容は、文化財の保護活動への指導助言や最上峡歴史文化講演会への開催等です。よろしくお願いします。

- ・田中 明美さん(文化財保護委員会会長)
- ・山内 重男さん(文化財保護委員会副会長)
- ・安食 耕さん
- ・門脇 忠夫さん
- ・荒川 秀一さん



<ちょっといっぽく>

「教育的な活動はどれをとっても価値のある活動といえるが、今やるべきことであるかは別問題である。」突然ですが、教員の働き方改革を阻害している要因は、上述の問いかけが不足していると考えられます。教師自身そして社会がやめることのできないドツボにはまっているように感じます。コロナは本質を見る機会を私たちに与えてくれているように思います。

あ と が き

8月14日「戸沢村未来へ繋ぐ火」東京2020パラリンピック採火式が、行われました。コンセプトは「Share Your Light /あなたは、きっと、誰かの光だ」です。この聖火の灯は多様性を認め合い、共生社会を照らす炎として集火されます。コロナ禍の中ではありますが、教育委員会・学校・住民と力を合わせて、知恵を出し合い出来る限り工夫しながら活動をしてまいりました。それは、児童生徒そしてそこに携わる大人と一緒に輝ける場を大事にし、その経験が私たちを成長させてくれるからです。「共に育つ」共育の灯として今、パラリンピックの会場で今とっています。今また、活動の自粛などが始まり、活動範囲が狭められている状況です。戸沢村の未来へ繋ぐ共育の灯は、心の中でしっかりと灯し続け、いつでも活動に向けて動けるように歩みを止めずに行きたいです。

とざわスケッチ大会のお知らせ

芸術の秋！令和3年9月25日(土)高麗館にて、戸沢村を流れる最上川の雄大な景色を描いてみませんか？ご家族いっしょに、のんびり最上川を眺めることも、一生の思い出、宝物になるのではないのでしょうか。お問い合わせは、中央公民館まで。なお、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、変更になる場合もあります。

